

学校の教育目標 育成を目指す資質・能力の背景	学力・学習の状況	学校内外の環境の状況	体力の状況	いじめ・不登校の状況	
R3大分県学力定着状況調査5年生・杵築市学力定着状況調査4年生 R3全国学力・学習状況調査6年生 R3杵築市学力定着状況調査4・5・6年生	○ ● ●	○ ● ●	運動愛好度	R3全国値以上種目数	R1 R2 R3 R1 R2 R3 R1 R2 R3
			男子 平均 %	/48	
既習事項をもとに考える力、相手の気持ちを考え自分をコントロールする力、自分から進んで行動する意欲・態度に課題あり。子どもたちの「共に高まり合う姿」をふまえて、「1つ上の自分を目指す姿」に向かう教師の働きかけや取組の工夫が必要。			女子 平均 %	/48	不登校数 内新規 復帰率%

R4基本的な対策プラン等	◆年度始めの「学習規律」の周知・徹底 ◆年間を通じた朝読書の実施 ◆高学年を中心に講師を招いた情報モラル教育の実施	◆保護者と連携した登下校の見守り活動の実施 ◆地域の方や保護者を対象にしたゲストティーチャーの活用や学校運営協議会、〇〇小PTA、育成協などの取組の運動	◆一校一実践「〇〇小サーキットトレーニング」の実施 ◆歩いて登下校の啓発	◆「こまったことはないかなアンケート」年3回の実施、SLの活用 ◆年間を通じた人間関係づくりプログラムの全学級での実施 ◆SCを活用した児童・保護者面談と定期的な情報共有の場の設定 ◆学校教育支援センター「ひまわり」との連携とSSWの活用
--------------	---	---	---	--

学校の教育目標	「やるぞ！」で共に高まり合い、「できた！」をふやす杵築っ子の育成 ～かしこく・やさしく・たくましく「笑顔」輝く学校～	育成を目指す資質・能力	友達と共に協力しながら、自ら目標に向かって挑戦する力
---------	---	-------------	----------------------------

3つの資質・能力と 目指す子ども像	生きて働く「知識・技能」の習得	未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成	学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養
	◎人の意見を大切に聴き、基礎的・基本的な知識・技能と生活・運動習慣を身につけた子 かしこく：「わかるう」の気持ちで聴く子 やさしく：笑顔であいさつをする子 たくましく：最後までやり抜く体力のある子	◎自他やまわりのことを考え、目標達成に向けて思いやりのある行動ができる子 かしこく：解決に向けて、学んだことを活かして考える子 やさしく：友達の気持ちを考えて行動ができる子 たくましく：生活リズムと学び方を振り返る子	◎自ら目標を設定し、友達と共に、最後までやり遂げる子 かしこく：1つ上の自分を目指して学び合う子 やさしく：力を合わせて行動する子 たくましく：励まし合って意欲的に運動する子

資質・能力を貫く重点目標	分掌 分掌テーマ	分掌の 重点目標	①, ②, ③学期		取組 評価	達成状況の確認		重点目標に照らし合わせた 考察及び改善策
			①, ②, ③学期 達成指標	①, ②, ③学期 重点的取組		①, ②, ③学期 取組指標	年間を通して 取組指標	
（自ら学ぶ姿勢を促す働きかけを大切に） 励まし合い、教え合い、学び合い、共に高まり合う子どもの育成	授業改善	みんなて学び合う子どもの育成	①, 児童アンケート「『めあて』『課題』に向かって学習している」の肯定的回答80%以上 ②, 児童アンケート「友だちの考えを聞いて『わかった』『なるほど』と思うことがある」の肯定的回答80%以上 ③, 児童アンケート「『わかったこと・できたこと』『なるほどと思ったこと』『次がんばりたいこと』を振り返っている」の肯定的回答80%以上	《授業改善テーマ》『共に学び合う授業の推進』 ①, 子どもの「やってみよう」「え!？」につながる『めあて』『課題』の設定 ②, 目的が明確な交流活動（ペア・グループ活動）の設定と活用 ③, 学びあいを通して「わかったこと・できたこと」「なるほどと思ったこと」「次がんばりたいこと」という観点を位置付けた振り返りの実行	誰が・何を・どれくらいの頻度で ①, 子どもの「やってみよう」「え!？」につながる『めあて』『課題』を設定し、活用している 《全教科で毎時間、教師評価で肯定的回答80%以上》 ②, 目的が明確な交流活動（ペア・グループ活動）の場面を設定し、活用している 《国・算で毎時間、教師評価で肯定的回答80%以上》 ③, 学びあいを通して「わかったこと・できたこと」「なるほどと思ったこと」「次がんばりたいこと」という観点を位置付けた振り返りの場を設定し、活用している 《国・算で毎時間、教師評価で肯定的回答80%以上》 【全学年、全学級、授業者】…学びの地図（前時からの流れ、めあて・課題、まとめ、学習の足跡）となる板書の実行 《ミライムワンクリック評価で進捗状況を確認》	根拠・進捗状況	評価	学校評価の4点セット特色ある事例②
	児童支援	自分や友達のことを伝え合う子ども	①, 児童アンケート「あいさつ（声に出して、おじぎで、笑顔で）をしている」の肯定的回答80%以上 ②, 児童アンケート「自分ががんばったことや友達のよいところを見つけている」の肯定的回答80%以上 ③, 児童アンケート「友だちにやさしい声かけをしている」の肯定的回答80%以上	①, 「日本一気持ちのよいあいさつができる〇〇小」運動の実施 場面の指導・・・家庭で、登下校で、学校で 方法の指導・・・声に出して、おじぎで、笑顔で ②, 「自他のよいところ」見つけと伝え合う場の設定 ③, 「友だちにやさしい声かけをしているか」を振り返る場の設定 （学校生活の内容に位置づけ、自己評価、他己評価）	誰が・何を・どれくらいの頻度で ①, 児童会と運動し、あいさつについて場面と方法の指導と動機づけをしている 《毎日、全学級で、教師評価で肯定的回答80%以上》 ②, 「自他のよいところ」見つけと伝え合う場を設定し、活用している 《毎日、全学級で、教師評価で肯定的回答80%以上》 ③, 「友だちにやさしい声かけをしているか」を振り返る場を設定し、活用している 《毎日、全学級で、教師評価で肯定的回答80%以上》 【全学年、全学級、全職員】…「やるぞ」につながる言葉かけの実行（いいね、いいよその調子、すごいね、大丈夫だよ、わかるよ） 《ミライムワンクリック評価で》	根拠・進捗状況	評価	
	体力向上	励まし合いながら最後までやり抜く子ども	①, 児童アンケート「体育で自分のめあてに向かって運動している」の肯定的回答80%以上 ②, 児童アンケート「体育で自分にできる方法（拍手で、声に出して、ジェスチャーで）で友達と励ましあっている」の肯定的回答80%以上 ③, 児童アンケート「体育で最後まであきらめずやり抜いている」（失敗しても、勝っても負けても関係なく）の肯定的回答80%以上	①, めあてをもつ場の設定 （運動の特性、自分の実態に応じて） ②, 1単位時間に1回以上「励まし合い」の場の設定 場面の指導・・・活動の前後、調子がよいとき、うまくできないとき 方法の指導・・・拍手で、声に出して、ジェスチャーで ③, 最後まであきらめずやり抜く姿を評価する場の設定	誰が・何を・どれくらいの頻度で ①, 体育の時間に、運動の特性をふまえた自己評価と自己目標をつくる場を設定し、活用している 《毎時間、教師評価で肯定的回答80%以上》 ②, 体育の1単位時間に1回以上「励まし合い」の場の設定し、活用している 《毎時間、教師評価で肯定的回答80%以上》 ③, 体育の時間に、「励まし合い最後までやり抜く場」を設定し、活用している 《毎時間、教師評価で肯定的回答80%以上》 【全学年、全学級、担任】 ○睡眠時間9時間を目標に、 1.5月に就寝時刻の実態把握とその後の検証 2.睡眠・スクリーンタイムの指導・啓発 ○ハンカチ指導（委員会活動を中心に） 《ミライムワンクリック評価で進捗状況を確認》	根拠・進捗状況	評価	
担当	重点的取組				評価	考察・改善		
家庭	「『おはよう』はまず大人から！」を積極的に啓発し、全家庭での実施							
地域（学校運営協議会）	全体目標	「日本一気持ちのよいあいさつができる城下町（まち）づくり	学習支援部 環境整備部	学習に関する支援（コーディネートを含む）及び学習の基盤に関する支援を通して子ども達とつながる 安心安全、健康推進に関する支援を通して子ども達とつながる				
働き方改革 重点目標	重点的取組		取組指標		評価	考察・改善		
「セルフマネジメント」の推進	午後7時までの完全退勤で、健康の保持増進とリフレッシュの取組		全職員・「ミライム」による出退勤記録による働き方の見直しの実施 長期休業中を除いた月1時間の計画年休の全職員取得 （1学期3時間以上 2学期4時間以上 3学期3時間以上）					